

# WEEKLY

# 一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清神社蔵

## Rotary



### The Rotary Club of Ichinomiya

- 例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
- 事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858



## ロータリー:変化をもたらす

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:[rc138@lily.ocn.ne.jp](mailto:rc138@lily.ocn.ne.jp)

### 2017年10月19日 第3308回例会

会 長 青山 佳裕 副 幹 事 山口 元彦  
幹 事 関戸 徹 副 会 長 船橋 正員  
会長エレクト 榊原 讓 会報委員長 渡邊 肇

プログラム  
イニシエーションスピーチ  
富永 修君  
テーマ「自己紹介」  
宮澤伸光君  
テーマ「自己紹介」

ロータリーソング「それでこそロータリー」

第3307回例会の記録  
2017年10月13日(金)  
一宮4RC合同がバナー公式訪問

**代表挨拶** 角田隆幸  
本日は恒例の4RC合同ガバナー公式訪問です。ホストクラブを代表して一言ご挨拶を申し上げます。只今ご紹介させていただいた方々を含め多くの会員のご出席をいただき衷心より感謝申し上げます。

本年度に入り早や3ヶ月半ばが経過しようとしています。先日10月3日には名古屋 舞鶴館にて2回目の西尾張分区会議があり、5項目の議案が討議され、その後会食を通じて親睦を深めることができました。

その中で2点についてお話し、挨拶に替えさせていただきます。その1点はすでに各クラブにおいてはご承知かも知れませんが、10月14日～15日久屋大通公園で行われるWFFのチケット販売額と寄付金額が共に過去最高であったことが報告されました。これはガバナーがWFFの意義を強調された結果、多くの会員の理解と協力が得られたものであり、ガバナーの指導力に敬意を表したいと思います。

もう1点はRI会長が提唱された一人1本の植樹についてです。地球の温暖化は世界的異常気象を多発させています。今年も我国においては各地で集中豪雨が起き、洪水をもたらしました。

### 次回の予定

玉腰佳弘氏  
(一宮出身タレント)

アメリカにおいてもカテゴリー5のハリケーンが史上初めて2個同時に発生し、上陸時には衰えたものの160万人以上の人々が避難したと伝えられました。

これらの主たる要因はCO<sub>2</sub>の増加によるものです。このCO<sub>2</sub>を吸収する樹木を2018年4月22日までに122万人の世界のロータリアンが一人1本の植樹することを呼びかけられ、同日を「アース・デイ」として地球環境の改善を全員に提唱されました。

西尾張分区としては、一部独自の植樹をされますが、その他のクラブは1人500円を寄付し、その浄財でラオス、ポンカン村にマンゴーの木200本を植樹することに決定しました。

12月8日(金)現地にて寄贈式が行われ、緑を増やすという本来の目的のほかに、その果実を販売することにより農家が潤うことも期待されます。

地球温暖化は世界的に取り組むべき問題です。RIとして初めて取り上げられたことは第一歩であり、ポリオ撲滅とともに今後継続的に実行されるべき課題であると考えます。

最後に、当クラブは本年度55周年を迎えます。2018年3月16日に記念式典を本会場で行う予定になっております。近々ご案内させていただくことを申し上げます。ありがとうございました！！

### 委員会報告

#### 出席報告

現在の会員数	106名
本日のビジター	4名
本日の出席数	76名
他クラブ出席数	7名
本日の出席率	78.30%
前々回の出席率	97.80%





\*\*\*\*\* プログラム \*\*\*\*\*

ガバナー公式訪問

国際ロータリー第2760地区

2017-18年度 ガバナー

神野重行君(名古屋名駅RC)



本日は一宮北RCのホストで一宮RC、尾西RC、一宮中央RCとの合同例会を開いていただき140名を超え、教室形式ですと緊張が高まりますがガバナーの務めですので時間を頂戴します。例会前に4クラブの会長・幹事の皆さまと和やかな雰囲気の中で懇談会を持たせていただきましてありがとうございます。

既に4クラブをご訪問いただきました、西尾張分区の西村利夫ガバナー補佐からも色々とお報告をいただいております。

クラブ計画書とWEEKLY REPORTも事前に拝見させていただきました。クラブ計画書にはそれぞれのクラブでのご自身の役割が入っています。是非しっかりお読みいただきクラブの活動を行っていただきたいと思っております。

一宮の地で結集して、地元で着実な奉仕活動を進めて頂いてお礼申し上げます。また、豊島PG・松前PGは特別と致しましても各クラブそれぞれ地区へ出向いただき地区運営を支えていただき重ねてお礼申し上げます。

4クラブとも新しい時代を迎え、新しいチャレンジを考えていただいています。クラブ戦略委員会等にてご検討いただき、より充実した奉仕活動をお願いします。

今年度の国際ロータリーの会長イアン・ライズリー氏でオーストラリアの方です。RI会長テーマ、「Rotary: Making a Difference/ロータリーに変化をもたらす」は「即ちロータリーは自らの職業の倫理性を高め、それを通して世界で良い事をしようという理念を変える事はありませんが、その行動は時代と共に変化させてきており今この時代だからこそ、我々ロータリーは目的と理念を大切に守りつつ、世の中で良い事をしようという自分達の奉仕活動をもっと周りの方に伝播していく事が求められています。それには私共がまず行動する事によってロータリー活動の意義と楽しさ、それを感じる事が大切です。それが自らを変え、そして周りを変えていく力になるでしょう。」RI会長は「世の中で良い事をしよう、それを自分の務めと信じる人が集まる団体、地域社会と世界に良い変化を生み出したいという願いがロータリーを通じて実現できるようになった人が集まった組織、それがロータリーである。だからロータリーは何をしているのですかと、これを私達はこう言って定義したいのだ。どんな団体かという事は聞かれない。」と言い切っております。即ち奉仕という行動を通じて、自分自身を含めて人々の人生に変化をもたらそうとこれがRI会長のメッセージだと思っております。この後は私のRI会長テーマについての私の思い、更にそれを受けての地区の方針、あるいは行動指針などについて少しお話をさせていただきます。

RI会長はこの大変革の時代の国際ロータリーに相応しい人物だと感じました。第一に、ロータリーとして初めて地球環境問題に対しての行動を提案した事。第二に我々の行動によって周りをも変えていこうという考え方をはっきりと打ち出した事。そして第三にロータリーの未来に向けての課題・問題点の2つを明確に指摘した事です。

第一の地球環境問題として各クラブそれぞれが来年の4月Earth Dayに向けての取り組み、準備をしていただいている事をここで御礼申し上げます。

第二では元々ロータリーの原点の職業奉仕の再認識とも捉える事が出来ると思っております。即ちロータリアンは、自分達が自分達の職業や立場を通して世界で良い事をしよう

と奉仕活動を行って来ているわけですが、それ以上に我々の周りの方々にロータリーの活動を理解してもらい、共感してもらえれば、今よりもっと良い事の輪を広げる、幅も広く奥行きも深くする事が出来るのではないかと認識をしようという提案です。勿論その前に私達自身がロータリーの奉仕活動を通じて自らの喜びを大きく感じる事が前提です。

昨年7月のRIの理事会で決定した、クラブ裁量権の大幅な拡大を受け、私は今年度からクラブに将来を見据えたクラブ戦略委員会などをお作りいただくようお願いしてまいりました。4クラブにおかれましてはもう立ち上げて頂き、将来に向かって手を打って頂いております。私はこれからのクラブにとって大きな組織になると思っております。

RI会長は、ロータリーの組織としての課題を2つ挙げました。1つは会員の男女比率の問題、もう1つは会員の平均年齢の問題です。世の中の男女比率と同じ50:50にならなければと言われましたが、ちょっと無理があるかなとも思っており、基本的にはクラブが自由裁量でお決めいただく事、クラブの中でお考えいただく事と思っております。

愛知県は女性比率4.6%で世界の平均は21%強です。東京13.5%、神奈川・福岡・大阪・兵庫と大都市圏のほとんどが12%台、全国平均が6.2%でした。愛知県4.6%は相当女性会員が少ないという事だと思っております。

平均年齢の課題でこれは世界でも40歳未満の方は5%未満です。日本では90%が毎週日に例会を平日に開催しており、更に高い入会金や会費なども課題として挙げられます。クラブの独自性が挙げられるようになりました今、月1回は夜間に行なうなど、例会の持ち方の見直し・変更も必要になってくるのではないかと考えております。

112年という長い歴史を誇るロータリーは、その基本理念を変える事無く、今日では一番の高い評価を受けるボランティア団体になる事が出来ました。それでもまだ世間からの認知度は低く、活動内容への理解もイマイチと言わざるを得ないのが現実です。

以上、イアン・ライズリー会長のテーマをベースに地区やクラブでやっというお話を致しました。5年10年先のご自分のクラブの姿を描いてみて、それに向けてクラブ戦略委員会で具体的な方策を実行・検討していただきたいと思っております。

2760地区のビジョンは10年後、20年後もこの地区が輝いている事、その輝きが持続可能である事とさせていただきます。これは会長エレクト研修会、あるいは地区研修協議会などでも申し上げましたように、各クラブが10年後、20年後も輝いているという事が大前提の話でございます。よろしく願いいたします。

10月14日(土)・15日(日)のWFFにお出かけください。私も両日語めますのでまた向こうでお会いしましょう。

会員増強。これは自分達の奉仕活動をもっと活発に、有効なものにする為の問題で、力を合わせてクラブの皆さまが一致協力をしていただければと思っております。

もう一つのガバナー賞、米山記念奨学事業につきましても、平和・友好の実現と日本の理解者を増やすという目的実現の為に、是非皆さま方のご協力もお願いし、ガバナー賞もお取りいただければと思っております。

その他、諸々の寄付でございますが、私は以前から3年先に地区補助金、グローバル補助金として、還ってくる自分達の活動資金への拠出、即ち積立金だという考えでご協力をお願いしています。言ってみますとdonation(寄付)でなく、contribution(貢献)とお考えいただければと思っております。よろしく願いいたします。

最後にMy Rotaryはロータリーとして本当に大事なツールで、ご自分のことも知って頂けますし、自分たちの奉仕活動全体のレベルもチェックして頂けます。ロータリーがどんなことをしているのか、毎日見る必要はございませんが時々ご覧になって下さい。結構面白い発見があると思っております。My Rotarianや事務局の方にお聞きいただき、活用していただければと思っております。皆さまも今日からのロータリーを楽しみましょう。今日お集りの4クラブ益々のご発展と会員の皆さま方のご健勝をお祈り申し上げます、ガバナー挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございます。